

集客力を高める物語の開発力 積極的な店舗改装を推進

株式会社物語コーポレーション（本社：愛知県豊橋市、代表取締役社長：加藤 央之）は前期に引き続き、当期も積極的な店舗改装を進めてまいります。

当社は、現在『焼肉きんぐ』や『丸源ラーメン』などを中心に、国内で5業種13業態の店舗を展開しています。開業後10年から20年、そしてそれ以上に長く同じ場所で商売を続けられるよう、地域で一番良い立地に出店し、人気・売り上げ共に“地域一番店”作りに努めています。

今期は、開業して15年から20年が経過した店舗のフルリニューアルを7店舗、その他看板変更や内外装の改装を12店舗計画し、積極的な店舗改装を推進します。店舗ごとに立地や視認性などの条件が異なるため、毎週「サインデザイン会議※」を開催し、各店舗の外装と看板のデザインやサイズ、配置などを議論して決めています。

■『焼肉きんぐ 茂原店』改装事例



お客さまは店舗に入る前に、外装や看板から、そのお店が何屋か、おいしいそうか、価格帯はどのくらいかなどをイメージされるものです。そのため、当社では店舗の外装やサイン看板のデザインなどには、特に強いこだわりを持って設計しています。加えて、開業後には類似店が増えたり、時が経つにつれてお客さまの価値観や嗜好も変化していきます。お店を常にアップデートし続けられない限り、店は陳腐化し集客力が衰えていきます。これを未然に防ぐため、当社では毎年積極的な改装を推進しています。単純に古くなった箇所を直すだけではなく、最新デザインへの更新や美装によって店舗の陳腐化を防いだり、新しい設備の導入、レイアウトの変更により作業効率を改善するなど、様々な効果を生み出すことを目的としています。

社会環境やお客さまの嗜好・価値観が変化を続ける中で、地域一番店であり続けるためには、絶えず改善と開発を繰り返し、小さな差別化要素を積み重ねていくことが重要であるという考えのもと、当社は店舗の内外装や、デザインの刷新に積極的に取り組んでいます。

引き続き当社の一店舗一店舗が、地域に根付き、地域の皆さまから選んでいただけるお店造りに注力することで、さらなる事業の拡大・成長に努めてまいります。

※ 店舗立地開発部主催のもと、会長や社長を始めとする経営幹部が集まり、新規出店する店舗や、改装する店舗の外装・看板のデザインやサイズ、配置等を議論する会議体。

株式会社物語コーポレーション（東証一部：証券コード：3097）

代表者名： 代表取締役社長 加藤 央之
 事業内容： 飲食店の経営、運営およびフランチャイズチェーン展開
 展開ブランド： 『焼肉きんぐ』『丸源ラーメン』『お好み焼本舗』『寿司・しゃぶしゃぶゆず庵』『しゃぶとかに 源氏総本店』など
 ホームページURL： <https://www.monogatari.co.jp/>

〈本件に関するお問い合わせ〉

株式会社物語コーポレーション 東京都港区南青山2-4-3
 TEL：03-5414-5750 E-mail：press@monogatari.co.jp 広報・IR室：堤、水谷